

ふるさと加西の貴重な自然・生き物を守っていきましょう

加西市は6月1日付けで、豊かな自然や生き物を守ろうと、網引湿原(48.9ha)、周遍寺(43.9ha)、糠塚山(10.3ha)の3地区を「野生生物保護地区」に指定・告示しました。保護地区の指定は、平成17年施行の「加西市民の美しい環境をまもる条例」に基づくものです。

網引湿原にはヒメタイコウチやハッチョウトンボ、サイコクヒメコウホネ、周遍寺にはカタクリ、糠塚山にはギフチョウなど、全国的に数が著しく減っている希少種が数多く生息しています。



体長約2cmで、日本一小さいトンボのハッチョウトンボ(写真左はオス、右はメス)



トキソウに止まるヒメヒカゲ

今年3月、周遍寺のカタクリ100株以上が盗掘され、4月には、糠塚山のギフチョウを大量に捕獲している人が目撃されるなど、これまで以上に被害が多発しています。

野生生物保護地区で動植物の捕獲・採取、樹木の伐採など、野生生物の保全に悪影響を及ぼすおそれのある行為をする場合は、市長への届け出が必要になり、違反者には50万円以下の罰金が科されます。

南網引町の山下公明区長は「自然や生き物を一度失うと、元の状態に戻すことは大変難しくとても長い年月がかかる。マナーを守って楽しんでほしい。子どもたちには、加西の自然を肌で感じ学んでほしい」と話されました。

【問合せ】 環境課 ☎428716 FAX426269 kankyo@city.kasai.lg.jp

ねっぴ〜&フドッキー博士 の風土記の里をたずねて

■第9回 榎原(ならはら)の里・飯盛嵩(いもりだけ)

博士、今回は榎原の里ですね。現在のどのあたりなんですか？

ねっぴ そうじゃのう。今の富合地区の一部と九会地区の一部で、おおよそ万願寺川の西側の地域と考えられておるんじゃ。

ねっぴ 榎原ってどんな意味なの？

博士 榎というのは、ブナやカシの木で、いわゆるドングリのなる木の総称なんじゃ。地名になるくらいだから、昔はこのあたりにブナやカシの原生林が広がっていたのかも知れんの。

ねっぴ 榎原の里の中に、飯盛嵩という山が出てくるんですけど、豊倉町には「飯森」とか「飯盛野」という地名が残っているけど何か関係があるの？

ねっぴ〜、なかなかするどいの〜。「フラワーセンター前」の交差点の東に見える山が飯盛山じゃ。

風土記の中で大汝命(おおなむじのみこと)が飯を盛ったから飯盛嵩と呼ぶようになったと書かれているのが、この飯盛山と考えておるんじゃ。



飯盛山

ねっぴ 風土記ドギドキ。やっぱりご飯を盛ったような形をしているわね。でも飯盛山って他でも聞いたことがあるんだけど。

ねっぴ はりま風土記の中の揖保郡条の中にも飯盛山という地名が出てくるんじゃ。昔の人は形の良い山を神々が住む特別の山と感じ、山上から見える播州平野を見ながら、豊作を祈ったんじやろうな。



問合せ / 播磨国風土記推進室 ☎42 8756

KASAI データバンク 人口 / 46,057 (- 53) | 男 / 22,372 (- 29) | 女 / 23,685 (- 24) | 世帯数 / 17,152 (+ 14)
H26.5.31 現在 (前月比) 5月の出生数 / 21人 死亡数 / 55人 ■ 7月9、23日は市民課窓口を延長 (17:15 ~ 19:00)

■ 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

■ 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行 / 加西市

〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110(代)

編集 / 加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790④8701 FAX0790④0291